

財政再建計画の公表

大野市は市制以来の積極的な事業実施の結果、財政事情が極めて窮迫しその運営が困難な状況に至りましたので、この窮境を打開するため、財政再建計画を策定し地方財政再建促進特別措置法第22条に規定する団体（準用団体）として指定されるよう申請中のところ、昭和42年11月17日自治大臣の承認を得ましたのでその財政再建実施計画を公表します。

市民各位のご協力により一日も早くこの計画を達成し、正常な財政状況に建てなおし市政の発展を期したいと存じますので格別のご協力をお願いします。

財政再建計画

1、再建の期間

昭和42年度より昭和49年度まで

2、再建の基本方針

- (1) 複雑拡大化した行政需要に対応し能率的、効率的な行政運営を行なうため組織機構の簡素合理化を図って財政力に適合した行政規模に改める。
- (2) 行政の拡大化によつて職員数の増加事務の複雑化の傾向にあるので窓口事務の統合、文書、会計事務管理の改善等を抜本的に検討するとともに、職員の資質を向上し、事務の能率化を図り併せて年次減員計画により適正な職員配置を図る。

3、具体的措置

(1) 収入に関する事項

ア 当市の税率は計画期間中はすえ置き課税客体の捕捉と評価額の適正合理化によつて増収を図り、納税機構の育成と徴収の強化により収入率の向上に努める。

イ 税以外の収入については類似団体と比較検討し適正な増収を図り各施設等については施設の経費と見合つた徴収をするとともに、不用な財産を処分し適正な財産の管理運営を行なう。

(2) 支出に関する事項

ア 人件費、物件費、補助金等の消費的経費は その効率度、必要度等

について全般的に検討を加え、年次計画により類似団体以下とし、政令等に定められた額以内に抑制する。

イ 施設の設置、道路事業等の投資的経費はその緊急性、公共性、効率度、財政負担等を充分検討し、財源の見通しの確定をまつて実施するとともに起債事業は極力抑制し公債費を適正な比率に引き下げるように努める。

4、赤字解消計画

昭和41年度決算における歳入不足額（赤字）3億4,918万4千円を別表の通り昭和42年度から49年度までの8ヶ年度で解消する計画である。

財政再建計画書（一般財源）

(単位千円)

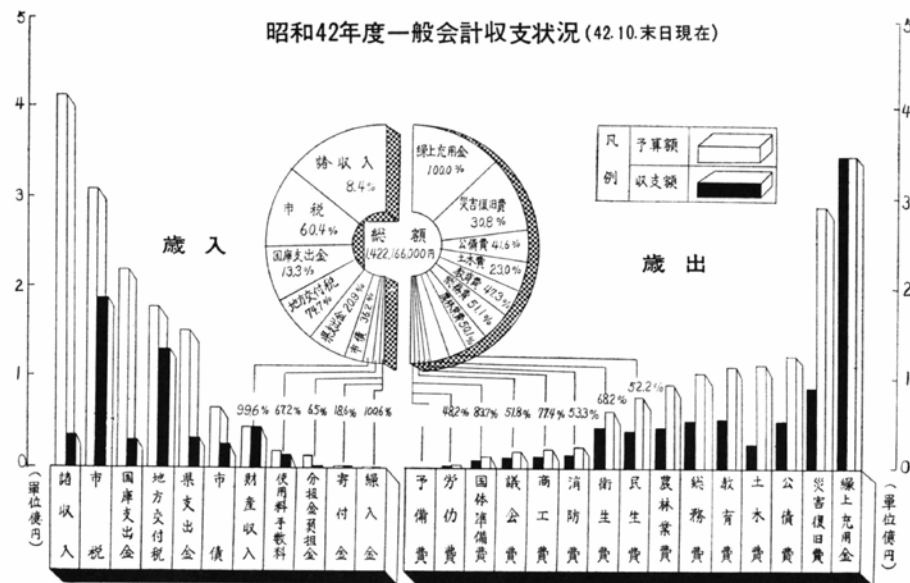
区 分	42	43	44	45	46	47	48	49
1. 市 税	309,816	309,813	309,813	309,813	309,813	309,813	309,813	309,813
2. 地方交付税	179,077	179,077	179,077	179,077	179,077	179,077	179,077	179,077
3. 地 方 債	24,500	14,200	3,900	—	—	—	—	—
4. そ の 他	3,227	—	—	—	—	—	—	—
歳 入 合 計	516,620	503,090	492,790	488,890	488,890	488,890	488,890	488,890
1. 人 件 費	235,451	235,336	231,228	227,070	218,074	209,198	203,939	196,462
2. 物 件 費	51,422	51,160	51,160	51,160	51,160	51,160	51,160	51,160
3. 維持補修費	14,110	14,110	14,110	14,110	14,110	14,110	14,110	14,110
4. 扶 助 費	12,073	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070
5. 建設事業費	55,169	25,104	24,805	24,820	24,609	32,992	34,670	43,856
6. 公 債 費	107,040	112,479	117,326	108,434	101,666	93,851	88,257	82,348
7. 繰 出 金	3,956	3,731	3,591	2,726	2,701	1,009	184	200
8. そ の 他	370,583	361,284	326,684	302,684	268,684	218,684	158,684	88,684
歳 出 計	849,804	815,274	780,974	743,074	693,074	633,074	563,074	488,890
歳入歳出差引額	△333,184	△312,184	△288,184	△254,184	△204,184	△144,184	△74,184	0
赤字解消額	16,000	21,000	24,000	34,000	50,000	60,000	70,000	74,184

◎ この計画書は昭和42年度を基準として物価変動がないものとして計算してある。

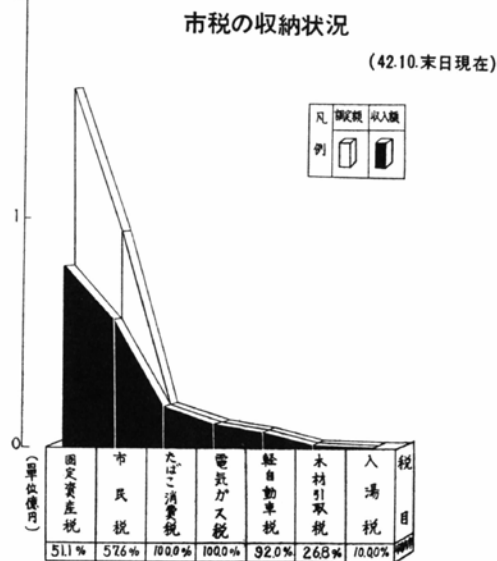
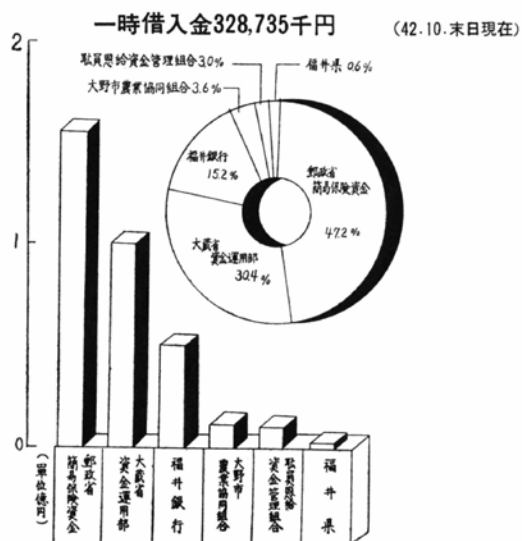
この公表は「財政状況の作成および公表に関する条例」に基づき市の財政がどのように運用され、またあなたが納められた税金がどのように使われているかを皆さんに知っていただくために作成したものであります。昭和41年度決算は7月に公表いたしましたので昭和42年度予算の本年10月末日現在の執行状況を公表します。



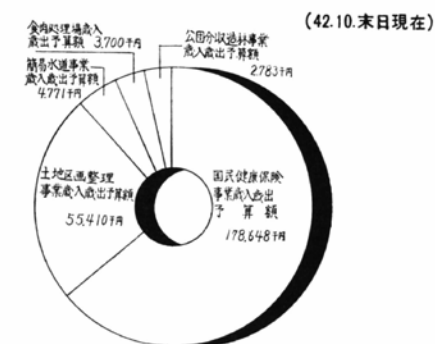
発行 福井県大野市役所 (総務課広報係)	人口	44,243人 (住民登録12月1日現在)
電話(代) 6-3600 夜間 6-3601	世帯数	9,905世帯(住民登録12月1日現在)
印刷 松浦印刷所	面積	9,729世帯(昭和40年国勢調査)
		343.56km ²



(歳入歳出差引不足額306,877千円は上記のとおり一時借入金で補てんしています。)



昭和42年度特別会計予算額245,312千円



昭和42年度特別会計収支済額

(42.10.末日現在)

